資料２

令和４年度天王寺区
運営方針の実績・評価及び課題について

天王寺区区政会議

令和5年8月3日（木）

目次

- 区の目標　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　P3
- 自己評価結果の総括　・・・・・・・・・・・・・・　P4～P5
- 【子育て・教育班関係】　・・・・・・・・・　P6～P8
- 【地域福祉・健康班関係】　・・・・・・　P9～P11
- 【地域社会づくり班関係】　・・・・・・　P12～P17
- 【情報発信班関係】　・・・・・・・・・・・・・　P18～P21

区の目標（何をめざすのか）

- ○ みんなの「思い」が区政に反映されているまち
- ○ 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち
- ○ だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち
- ○ 歴史的･文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち
- ○ つながりあい、支え合い、助け合うまち

以上の実現をめざした、令和４年度の取組みを報告します

自己評価結果の総括（概要）

１年間の取組成果と今後取り組みたいこと

☆様々な形で幅広く区民の意見を聴取・集約し、施策展開や予算に反映するとともに、反映状況をはじめ区民が必要とする情報について“伝わる広報”を意識した情報の発信

☆喫緊の課題である待機児童対策では、新たに保育園も開設され、令和２年４月から引き続き、待機児童「ゼロ」を実現（令和5年4月時点）

☆こどもや子育て世帯を取り巻く課題は多様であり、対応件数が増加していることから、その原因を解消する施策を実施

☆マンションへの働きかけを強化し、自主防災組織の新規構築を支援するなど、区内86%を占める共同住宅での防災対策を着実に推進

☆歴史・文化資産を活かして、地域と連携して、区の魅力を積極的に発信

☆引き続き、上記施策・事業にしっかりと取り組んでまいります。

自己評価結果の総括（まとめ）

解決すべき課題と今後の改善方向

★課題を抱えるこどもや保護者への対応として、相談体制の充実とあわせて、必要な体制確保を図り、不登校児童への家庭訪問など新たな子育て支援施策を推進していく必要がある。

★高齢者、要援護者の増加が見込まれる中、上町断層帯を抱える当区では、区民の安全・安心の確保が最重要課題となっている。

★各種取組にも関わらず、家庭での日頃からの備え“自助”を示す指標は依然として目標を下回っており、今後想定される災害に備え、自助、共助力の向上に、注力して取り組むことが必要である。

★高齢者、要援護者等の見守りや支援体制の構築を通じ、緊急時に地域の皆さんで助け合える“共助”の促進にもしっかりと取り組むとともに、こどもの居場所づくりなどを支援することにより、課題を抱える児童・生徒の学力向上、精神面のケアにつなげていく。

★地域の力を結集して「防災力」向上に取り組むことにより、マンションや協力企業などこれまで連携の薄かった地域資源との連携をいっそう促進し、だれもが安心して暮らせる“住みたい天王寺区”をめざしていく。

【子育て･教育班関係】 令和4年度経営課題2
子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べる環境づくり

［戦略2－1：子どもの成長、学力向上への支援及び青少年の育成］	［達成状況］
[アウトカム]＜目標＞ ・小学生国際理解事業参加者の満足度：　令和6年度 <u>70%</u>	93% （前年度 ― ）

［具体的取組］

◆「小学生国際理解事業」「中学校キャリア教育の支援」「次世代の地域担い手の育成」「こどもの居場所等における学び･生活サポート」

【実績等】

・小学生国際理解事業 1回
・職業講話（中学校への講師派遣）2回
・ジュニアクラブ（小学4年生から高校生）
　ボランティア等の活動 5回
・学校へのサポーター派遣 2か所
・居場所（民間）へのサポーター派遣 1か所

［戦略２－１：子どもの成長、学力向上への支援及び青少年の育成］

［達成状況］

[アウトカム]＜重点目標＞
子育てに必要な情報を必要な時に的確に得ることができていると感じる子育て世帯の割合：

令和4年度　80%

66.0%
（前年度 77.0%）

［具体的取組］

◆子育て相談機能の強化・支援体制の充実、子育て関連情報の発信や子育て層へ交流機会の提供、保育所待機児童解消 の継続

【実績等】
・児童相談件数　222件
・言語聴覚士相談事業、ペアレント・トレーニング、運動サポート事業の実施
　参加者が役に立ったと感じた割合　90%
・子育て情報アプリ「ぎゅっと！」の通年配信
　利用者満足度　98．7%
・子育て情報博覧会の開催（コロナの影響でWeb開催）
　参加者満足度　97%
・発達に課題があるこどもを持つ保護者同士の交流、情報交換の場（居場所）の開設
　65回
・認可外保育施設巡回件数　31施設のべ248回
　認可外保育所等との連携数　31件（区内のすべてで達成）
・保育所待機児童解消の継続
　令和2年4月　0人　⇒　令和3年4月　0人　⇒　令和4年4月　0人　⇒　令和5年4月　0人

子育て・教育班の課題

◇児童虐待防止への区民意識の向上　～（仮称）天王寺区こども家庭センター開設に向けて～

・令和6年4月の改正児童福祉法の施行により、（仮称）こども家庭センターを開設する。
・こどもの養育に不安を抱え行政機関からの継続的な支援を希望する保護者や妊婦に対して「サポートプラン」を作成する。

【業務イメージ】

・「サポートプラン」の活用が児童虐待防止の一助になればと考える。

課題：*「サポートプラン」が必要な人ほどSOSを発しないことが考えられること*

●重大な虐待の発生を未然に防止するためにも、区民の方々の『気になる・気にかける』という意識の醸成を図っていく必要がある。
　⇒隣近所の方々の『気づき』が非常に重要。そのために、区役所は何ができるのか。
　⇒他に何ができるのか。

【地域福祉・健康班関係】 令和4年度経営課題3
支援を要する人一人ひとりの命を守り抜く地域福祉

［戦略3－1：支援を要する人への適切な支援］	［達成状況］
[アウトカム]＜重点目標＞ 要援護者や独居高齢者等のうち、名簿の同意を得られた方の割合： 令和4年度 <u>38%</u>	25.2% （前年度 28.9%）

［具体的取組］

◆独居高齢者等見守りサポーター事業

【実績等】

・新規対象426世帯を調査
（令和4年度に80歳に到達した世帯に対して、再度見守り希望の調査を実施）
・過年度の見守り継続希望世帯を含む337世帯を対象に見守り訪問を実施

◆地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

・対象者約500人（高齢者・障がい者・難病患者等）に要支援者にかかる同意確認・名簿整備を実施し、
241名が同意
・「見守り支援ネットワーカー」による孤立世帯等への専門的対応
・「認知症高齢者見守りネットワーク」による徘徊者保護

［戦略３－２：健康のための取組の強化］	［達成状況］
[アウトカム]＜目標＞ 健康に関する取組を行っている区民の割合：令和8年度　<u>80%</u>	77.3% （前年度 74.3% ）

［具体的取組］

◆健康出前講座の実施

【実績等】

・健康の保持増進に取り組む機会を確保するため、健康に関する出前講座を実施　19回

◆がん検診の周知

【実績等】

・区広報紙令和5年4月号で特集号を作成
・がん検診受診呼びかけのポスター作成、区広報板等へ掲示
・「大阪市がん検診」に関するアンケートを実施（行政オンラインシステム）

区役所の課題認識（地域福祉・健康班関係）

◇天王寺区地域福祉ビジョンについて

・現行の天王寺区地域福祉ビジョンは、令和元年度に策定され、期間が令和5年度までとなっている。令和6年度に改定される第3期大阪市地域福祉基本計画の改定内容に合わせ、当区における次期ビジョンの改定を行う。

・改定にあたっては、現行の地域福祉ビジョンにおける8項目の取り組みの振り返り、評価を行う必要がある。

・合わせて、新たな取組課題として、①総合的な相談支援体制の充実、②多様な参加支援、③地域づくりに向けた支援、④新型コロナウイルス感染症への対策、⑤ヤングケアラー支援、⑥災害関係（個別避難計画の作成）、⑦こども関係施策など、新たな要素を盛り込み、検討していくことが必要である。

【地域社会づくり班関係】 令和4年度経営課題4
地域の力を結集した「防災力」向上の取組

［戦略4－1：減災のための取組の強化（事前の備え）］	［達成状況］
[アウトカム]＜いずれも重点目標＞ 非常準備品の用意率： 令和8年度 世帯数の70%	47.1% （前年度 53.0%）
家具の転倒対策率： 令和8年度 世帯数の70%	57.6% （前年度 56.6%）

［具体的取組］

◆「出前講座の実施」「災害対策情報の発信」、「マンションにおける防災力の向上」、各種防災啓発等による、減災のための取組の強化

【実績等】

・出前講座の実施（家具転倒防止器具の取付啓発含む） 20回
・区の広報紙での特集 1回 （7月号）
・個々のマンションへ啓発ポスターの掲出依頼 117ヵ所
・マンション防災学習会の開催 2回
・個々のマンションへの個別支援 13件

［戦略４－２：誰もが安全で安心に暮らせるまちづくり］

	［達成状況］
[アウトカム] ＜目標＞ **防犯の取組が効果的であると感じる区民の割合　令和8年度　　80%以上**	**76.9%** （前年度 78.7%）

［具体的取組］

◆「犯罪件数減少に向けた取組」の推進

【実績等】

・青色防犯パトロール車による巡回　278回

・防犯カメラの区役所設置分の維持・管理
（116台）
※別途、局設置分58台

◆空家等対策推進事業

【実績等】

・特定空家等の所有者調査の実施及び是正に向けた助言、指導の実施　11件

・広報紙、ホームページで空家の適切な維持管理等の啓発、空家の活用事例を紹介　（広報紙8月号、2月号）

・特定空家等の解体や補修等による是正件数　3件

・空家の活用意向を示す件数　1件

【地域社会づくり班関係】 令和4年度経営課題6
大きな公共を担う活力ある地域社会づくり

［戦略6－1：地域コミュニティの活性化］	［達成状況］
[アウトカム]＜目標＞ 身近な地域でのつながりに関して肯定的に感じている区民の割合： 令和4年度　46%	35.1% （前年度 36.0%）

［具体的取組］

◆ 人と人とのつながりづくりの促進

【実績等】
・区広報板で地域活動紹介用ポスターの掲示を実施　3回
・区広報紙で地域活動協議会の各種活動紹介や町内会加入の呼びかけ　12回

［戦略６－２：地域活動協議会による自律的な地域運営の促進］

［達成状況］

[アウトカム] ＜目標＞
地活協の構成団体が、地域特性に即した地域課題の解決に向けた取組が自律的に進められている状態にあると思う割合：
令和5年度　90%

87.6%
（前年度 87.4%）

［具体的取組］

◆　地域活動協議会の自律及び活動の活性化に向けた支援

【実績等】
・会計説明会の実施　１回
・情報交換会の実施　３回
・地域活動協議会の情報発信支援　９地域
・区広報紙を活用して地域活動協議会の各種活動を紹介　12回
・地域カルテ内容の更新を支援

天王寺区まちづくりセンター
フェイスブック

ドレミファサロン（桃陽）

子育て支援サークル（真田山）

子ども体験教室（天王寺）

ちいきかつどうきょうぎかい
地域活動協議会

地域の各種団体などが集まり、
話し合いや協力をしながら、
地域の課題解決やまちづくり
につながる様々な地域活動に
取り組んでいます。

天王寺区には地域ごとに９つの
地域活動協議会があります。

ふれあい喫茶（味原）

高齢者食事サービス（桃丘）

ボッチャ大会（生魂）

防災体験キャンプ（五条）

ご近所助け合いネット（大江）

サマーフェスタ（聖和）

区役所の課題認識（地域社会づくり班関係）

◇災害時の在宅避難のための家具の固定と生活必需品や水・食料品のローリングストックの普及啓発

・南海トラフ巨大地震は過去から繰り返し一定の周期で発生しており、地震調査委員会が毎年長期評価を行っている。

・令和4年には今後40年以内の発生確率が80～90%から90%程度に、さらに今年、今後20年以内の発生確率が50～60%から60%程度に引き上げられ、いつ発生してもおかしくない状況である。

・関東から四国・九州にかけて被害が広範囲に及ぶため、交通網の遮断等により物流が滞り、また、国や他府県の救援や支援が遅れる可能性がある。

・事前の備えとして、命を守り、在宅避難を可能とするための安全空間の確保、ライフラインの停止に備え生活必需品や水・食料品の備蓄が必須となるため、広報紙や出前講座等での周知啓発を実施しているが、区民アンケートで家具の固定や非常準備品の用意をしていると回答する割合は横ばいが続いている。

【情報発信班関係】　令和4年度経営課題１

『PD“L”CAサイクル』による事業の改善・見直しプロセスの強化

［戦略1－1：区民の声の区政への反映］	［達成状況］※
[アウトカム]＜目標＞ 区役所が、様々な機会を通じて区民の意見やニーズを把握していると感じる区民の割合：　令和8年度　50%	46.7% （前年度 44.8%）

［具体的取組］

◆「区政会議」「区民モニター(区政評価員)」を通して、区民の声を区政に反映

【実績等】

・区政会議の開催　2回　（広報紙11月号、3月号）

・区民モニター（区政評価員）調査回数　2回（別途、市民局実施　1回）

◆“伝わる広報”を意識した情報発信の強化

【実績等】

・特集号（7月号）を区内市立小学校児童に配布

・区広報板やSNSなどで広報紙配付申込の勧奨

・LINEの配信

広報紙（4年7月号）

［戦略１－２：区民に身近な総合行政拠点としての区役所づくり］	［達成状況］
[アウトカム]＜目標＞ 区役所が、相談や問い合わせ内容について適切に対応したと思う区民の割合：　令和8年度　85%	86.0% （前年度 77.4%）
区役所来庁者に対する窓口サービスに係る民間事業者による調査結果（5点満点）：　令和4年度　3.5点（☆☆）以上	4.0点 （前年度 3.7点）

［具体的取組］

◆総合窓口機能の充実、安心・安全の拠点づくりの推進

【実績等】
・聴取意見のホームページ公開　2回
・日常的に工営所・消防署・警察署など関係機関と緊密な連絡体制を構築　他

◆快適に利用できる区役所の追求

【実績等】
・1階通路のカーペット・点字タイル貼替え
・庁内誘導灯のLED化
・男子トイレへのサニタリーボックス設置

男子トイレサニタリーボックス

誘導灯LED化

1階カーペット・点字タイル貼替え

【情報発信班関係】 令和4年度経営課題5
戦略的なシティ・プロモーションの推進

［戦略5－1：天王寺区の魅力発信］	［達成状況］
[アウトカム]＜目標＞ 天王寺区の魅力発信・観光振興ができていると感じる区民の割合： 令和6年度 **80%**	**62.9%** （前年度 64.5%）

［具体的取組］

◆ 天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業

【実績等】

・てんのうじ再発見セミナー（講演会1回・まちあるき1回）
・真田街道ガイドと真田氏ゆかりの地スタンプラリーへの参加
・上町台地周遊マップ(4年度版) の作成　20,000部及び配架
・てんのうじ観光ボランティア協議会等、団体との連携及び事業支援
・吹奏楽フェスティバル　1回

区役所の課題認識（情報発信班関係）

◇万博機運盛り上げとSDGsの推進について

・2025年　大阪･関西万博の成功に向けては、一人でも多くの方に、万博に対する興味や関心、期待感等を高めていただくことが重要。

・天王寺区役所では、「てんのうじEXPO」と銘打って、様々なイベントにおいて万博ブースを設置し、チラシ、PRグッズを配付するなど機運盛り上げに取り組む。

・万博のテーマとして、「SDGsの達成」が掲げられており、区民の皆さんへの対話型アンケート「みんなのSDGs」を通じ、啓発等の取組を行っている。

・また2025年は、天王寺区制100周年を迎えることから、万博と連動した取組により、機運盛り上げを行うことが効果的であると考え、小学生から若者を対象とした「絵画･ポスター･キャッチコピー」コンクールを実施しており、現在、作品を募集している。

・今後、さらなる機運盛り上げや効果的な啓発活動が必要であると考える。